

## TTAレポート(No. 123)

(No.13)

## ① 新型コロナウイルス感染症に係る対応

JTA から 3/31 に JTA 主催の大会を 6 月 8 日まで延期、中止の勧告がだされ、県主催の大会も延期か中止の対応を取っています。JTA 勧告が 4/20 には 6/8 までの延期が 7 月 13 日まで延長された。4 月 16 日には緊急事態宣言が全国の県拡大され県総合運動公園、屋板テニスコート等も 5 月 6 日までは使用禁止になっています。県の国体予選会（成年男子）4/4,5 も延期され 5 月 2 日中止が決定し JTA ランキング等で選考し書面審査で委員長会、理事会を行っています。山梨県は 4 月に代表が決定していますが他都県の予選会はまだです。6 月 27 日、28 日で神奈川県小田原市で開催予定の関東ブロック大会の開催も現在不透明です。また 4 月 15 日には 7 月 17 日～19 日に開催予定の第 44 回全国都市対抗テニス大会（四日市市）が延期になり 11 月以降の開催を検討されています。来年宇都宮市で開催予定の第 45 回全国都市対抗テニス大会の為、視察を予定していましたが中止の場合は視察もできず宇都宮市大会での運営等に支障が生じます。5/14 には栃木県を含め 39 県が緊急事態宣言が解除され 6/20 からのダンロップトーナメントから再開予定です。

## ② 2019 年度総会について

2019 年度の総会を 4 月 19 日に予定していましたが、3 蜜を避けることを踏まえ中止として書類での審議を行い 2019 年事業報告決算報告、2019 年会計監査報告、2020 年度 TTA 組織体制、2020 年事業計画（案）、予算（案）について書類審査を行い 5/末までにはご承認予定です。

2020 年の予算案はプラス ¥68,991 円ですが新型コロナウイルス感染症でジュニア、一般、ベテラン、実業団の 5 月現在のすべての大会を中止しており収入 0 の状態が続いております。予算どうりの決算にはならないと思いますが  
経費節減の努力の協力をお願いいたします

## ③ 国体に向けて

2020 年度スポーツ専門員に森崎可南子選手（栃木県スポーツ協会）と川橋勇太選手（栃木県スポーツ協会）が選出され栃木国体に向け貢献でき期待することができる。

今年の第 75 回鹿児島国民体育大会の県予選は中止となったが、委員長会理事会に書面決議提案で決議され下記選手が選出された。

成年男子①川橋勇太（栃木県スポーツ協会）

②相原一樹（東京国際大学）

成年女子①森崎可南子（栃木県スポーツ協会）

②前田夢佳（星野リゾート）

成年女子は 10 月 3 日からの鹿児島市で開催予定の国体に出場いたします。

成年男子は 6/2728 に神奈川県小田原市で開催予定の関東ブロック大会で 8 都県中 6 枠までが全国大会出場できます。中止の場合は JTA ランキング 2 名の合計が少ない順に 6 枠までが出場予定です。

----- 次回の予定は 9 月 3 日 -----

以上ー

## TTAレポート(No. 124)

(No.14)

## ① 第1回委員長会議と第1回理事会開催

・第1回委員長会議を2020年9月27日、第1回理事会を10月10日に宇都宮南生涯センターで開催した。2020年度中間決算及び決算見通し報告がメインの議題であるが、新型コロナウイルス感染症のため多くの大会が中止になっていましたが、一般はダンロップ大会から再開できている。鹿児島国体も年内には開催せず、延期となる。開催は2023年を予定している。四日市市で開催するリハーサル大会も延期され、12月10日から開催予定だが**12月3日新型コロナ感染症拡大防止の観点から中止が決定された**。ジュニア、実業団の関東大会、全国大会。インターハイも中止となり、中間決算について、収入がないが支出もないはずなので、何とかプラスに持っていける最終決算にしたいと思うが、現在の決算見通しは、予算では残金¥68,991にたいしてマイナス¥15,715が中間決算での見通しです。これからの経費削減の努力により決算時にはプラス決算で終了できるようお願いしたい。

・国体の準備金で各地区協会に来年度から各地区協会からの TTA 登録人数×¥300 を国体の分担金として2021年度と2022年度2年間限定で協力をお願いした。これで年約86万円になります。

・また TTA の財政立て直しと国体をひかえてこちらは恒久対応ですが TTA の公認大会宇都宮選手権シングルスとダブルス、小山オープンダブルス、小山秋季シングルス、両毛大会シングルスとダブルス、ベテラン両毛大会シングルスとダブルスで参加人数により公認料を徴収する。約30万円の増収を予定している。 TTA 細則に追加。

以上2件を次回理事会での承認を得たいと思います。

に

## ② 国体に向けて

・第1回国体準備室の会議を2020年9月27日第1回委員長会議の後に開催し

第2回も11月22日に開催した。

第1回理事会でも発表したが国体リハ大会の各委員長副委員長が決定し発表各員会の委員もリハ大会は決定し SCU も48名はそろった本大会の役員と SCU の決定が残っているがこれから集める予定です。

リハ大会各委員会の役割分担の決定を行った。

プログラム広告協賛メーカーを募集2021年1月からはじめるにあたって候補メーカー（案）をだす。

OS-LIVE を導入するのでその運営シュミレーションで2021年6月の全日本県予選会を予定する。

リハーサル大会の四日市市で開催予定の第44回全日本都市対抗テニス大会が中止となり視察を予定したが、視察に行けず、来年の宇都宮市で開催の都市対抗の準備に支障が生じないように検討していく次第です。

----- 次回の予定は3月8日 -----

—以上—